

千葉県銚子市と「災害時等における施設利用に関する協定」を締結 ―避難場所の提供と運動支援を通じて地域防災に貢献―

株式会社ルネサンス（本社：東京都墨田区、代表取締役社長執行役員：望月 美佐緒、以下「当社」）は、2026年7月17日（金）に千葉県銚子市と「災害時等における施設利用に関する協定」を締結いたしました。

本協定を通して、地域に根ざした施設として防災力の向上に寄与し、安心して暮らし続けられる地域づくりの実現を目指してまいります。



左から 当社 代表取締役社長執行役員 望月 美佐緒、銚子市長 越川 信一氏

■背景

近年、全国各地で地震や台風、豪雨などの自然災害が頻発・激甚化しており、災害発生時における地域での支援体制の強化が重要な課題となっています。特に、発災直後の避難環境の確保や地域住民への迅速な支援を実現するためには、行政と地域企業・団体が平時から連携し災害時に備えることが不可欠です。

千葉県銚子市は太平洋に面した海沿いの地域であり、地震発生時の津波対策をはじめ、地域の特性に応じた防災・減災への取組が求められています。そのため、防災意識を高め、災害発生時に迅速かつ効果的な支援を行うことができる体制づくりが重要となっています。

こうした背景のもと、当社と銚子市は、地域防災力の向上と災害時の円滑な支援体制の構築を目的として、「災害時における施設利用に関する協定」を締結しました。

■協定の内容、具体的取組について

本協定では、災害発生時において当社が運営する「スイミングクラブ ルネサンス 銚子」の施設を活用し、以下の支援を実施します。

- ・帰宅困難者等の一時的な避難場所及び一時滞在施設として提供する
- ・入浴施設やトイレ等を可能な範囲で提供する
- ・銚子市が用意する備蓄品を提供する
- ・長期化した場合に施設内の入浴施設を提供する
- ・避難者の健康維持のため、施設内で可能な範囲で運動支援を行う

■「スイミングクラブ ルネサンス 銚子」が地域の課題解決の拠点に

当社が銚子市内で運営している「スイミングクラブ ルネサンス 銚子」は、子どもから高齢者まで幅広い世代の皆様にご利用いただき、地域の健康づくりをサポートしています。

これまでも地域に根差した施設として活動を続けてまいりましたが、さらなる地域貢献を目指し、銚子市と協議を重ねた結果、この度の協定締結に至りました。

当社は、今後も銚子市をはじめ地域企業や各種団体との連携を深め、防災分野にとどまらずさまざまな地域課題の解決に向けた取組を推進してまいります。地域社会に必要とされる拠点としての役割を果たすとともに、お一人おひとりの『生きがい創造』の実現に取り組んでまいります。

▶「スイミングクラブ ルネサンス 銚子」ホームページ：<https://www.s-re.jp/choshi/>



■会社概要

ルネサンスは、「生きがい創造企業としてお客様に健康で快適なライフスタイルを提案します」という企業理念のもと、スポーツクラブや介護リハビリ施設など 330 施設(2026 年 3 月末日現在)を運営しています。また、企業や健康保険組合の健康づくり支援や全国の自治体の介護予防事業の受託、オンライン事業、ホームフィットネス事業、海外市場へ向けた取組など、長期ビジョンである「人生 100 年時代の Well-Being 共創カンパニー」を目指し、健康分野におけるサービスを多岐にわたって展開しています。

株式会社ルネサンス

本社所在地：〒130-0026 東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア

代表者：代表取締役社長執行役員 最高健康責任者 望月 美佐緒

設立：1982 年 8 月 13 日

▶ホームページ：<https://www.s-renaissance.co.jp/>

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社ルネサンス 健康価値共創部パブリックリレーションチーム：村角（むらづみ）・若林

MAIL：ml_pr@s-renaissance.co.jp
